https://www.owlspot.jp/

あうるすぽっと
豊島区立舞台芸術交流センター
OWLSPOT THEATRE
—
東京都豊島区東池袋4丁目5番2号
ライズアリーナビル2F・3F 〒170-0013
4-5-2 2F·3F, HIGASHI-IKEBUKURO,
TOSHIMA-KU, TOKYO, 170-0013, JAPAN
—
TEL 03-5391-0751
FAX 03-5391-0752

あうるすぽっと
OWLSPOT THEATRE

OWLSPOT THEATRE ANNUAL REPORT 2018

平成30年度　あうるすぽっと　事業報告書
（豊島区立舞台芸術交流センター）

あうるすぽっと
OWLSPOT THEATRE

目　次

ご挨拶　3

主催事業

- 主催公演　10
- ワークショップ・レクチャー　19
- 展示　25

タイアップシリーズ　28

貸館公演　31

地域協働事業　33

その他　35

アクセシビリティ・観劇サポート　36

施設概要 / 事業内容　37

施設利用状況　38

ご挨拶

豊島区では今、2019年の東アジア文化都市2019豊島の開催、芸術文化劇場の開場、2020年のHareza池袋のオープンと、長年取り組んできた文化政策が花開き、活気づいています。こうした中、『あうるすぽっと』はどのような価値を提示し、次のステージをつくっていくのか。模索と挑戦が続いています。

2017年度、新たに「人と文化が集う、みんなの劇場」というコンセプトのもと、3つのキーワード「いどむ」「つなぐ」「ひらく」を掲げました。2018年度はそれに沿って、数々の企画を実施いたしました。

夏は、シアターサーカス『マシーン・ドゥ・シルク』を招聘し、全国5か所でのツアー公演を成功させ、毎年恒例のプログラム“子どもに見せたい舞台”は、ロアルド・ダール作「ジャイアント・ピーチ」を取り上げました。約1か月間にわたりホワイエを開放し、展示及び工作を楽しむ空間を創りだすなど、劇場を「ひらく」試みを行いました。

秋から冬は「いどむ」企画を連ねました。秋は、東京芸術祭2018と連携し多数のプログラムを展開。あうるすぽっとプロデュースとして、ステージオンステージ形式による“ダンスで演劇『右まわりのおとこ』”を上演、劇場の空間の新たな可能性を見出しました。

冬には、“神田松之丞新春連続読み『慶安太平記』完全通し公演2019”を実施、新たなお客様を迎え入れることができました。

またここ数年来、力を入れてきたアクセシビリティに関しては、聴覚に障害のある方々が参加可能なワークショップを企画・実施、12月にはろう者でもあるダンスアーティスト南村千里による新作『光の音：影の音』を上演しました。このように多様な人々を「つなぐ」取組も継続していきます。加えて、文化芸術活動を支える専門人材を対象にした講座やシンポジウム、アクセシビリティに関する講座、大学との連携やインターンシップ、年間を通して高い利用希望のある貸館も含め、毎週公演を開催し、つねに“人々と芸術文化が逢い集う場”としての劇場の役割を担ってまいります。

今後はより「創作の場」としての環境づくりや、2019年11月オープンの区立芸術文化劇場との連携を視野に入れつつ、あうるすぽっとらしさを追求していきたいと考えています。

最後になりましたが、報告書の発行にあたり、助成等支援をいただいた関係機関やご協力をいただいている地域の皆様、何よりご来場ご参加いただいたお客様方皆様に深く感謝申し上げます。

平成31 (2019) 年 3月
あうるすぽっと

①-a

①-b

②

②

③

③

①-a マシーン・ドゥ・シルク　撮影：Alexandre Galliez
①-b マシーン・ドゥ・シルク　撮影：Loup-William Théberge
②絵本のじかんだよ！　撮影：石川純

③THE GIANT PEACH（ザ ジャイアント ピーチ）　撮影：田中亜紀

④奈々福の、惚れるひと。　撮影：和知明
⑤右まわりのおとこ　撮影：二石友希
⑥光の音：影の音　撮影：池上直哉
⑦魔法使いの頭の中 〜雪の降る音〜　撮影：藤澤孝代

⑧慶安太平記　撮影：橘蓮二
⑨にゅ〜盆踊り　撮影：涌井直志
⑩池袋演劇祭 劇団SHOW特急 旋風峠の仇討ち　撮影：古門祐樹

主催事業

主催公演

ワークショップ・レクチャー

展示

撮影：Loup-William Théberge

主催公演

シアターサーカス

『マシーン・ドゥ・シルク』

サーカス文化の本場、カナダ・ケベック州で誕生し、世界15か国30都市を熱狂させたシアターサーカス『マシーン・ドゥ・シルク』を日本初上演。2013年、主宰・総監督のヴィンセント・デュベは、サーカスの技巧と芸術の融合を目指したカンパニー“マシーン・ドゥ・シルク”を結成した。卓越した技術を有したサーカス・パフォーマーによる超絶妙技の連続に驚かされる本作には、身体性、音楽性、演劇性が見事に集約。5人の男たちが繰り広げるアクロバットやジャグリング、音楽、笑いが満載のステージは子どもからおとなまですべての観客を魅了し、場内は終始、歓声と興奮に包まれた。舞台芸術の中でも注目を集める“現代サーカス”の最前線を、松本、北九州、名古屋、兵庫でも紹介した。

出　演

ヨハン・フラデット-トレパニエ　ラファエル・デュベ　ユーゴ・ダリオ
マキシム・ロレン　オリヴィエ・フォレ

スタッフ

【カンパニースタッフ】

演出：ヴィンセント・デュベ　　音楽：フレデリック・ルブラサール
照明：ブルーノ・マテ　　音響：パトリス・グエルチン
制作：ソフィー・デュベ

【日本公演スタッフ】

照明チーフ：杉本公亮　　照明助手：是安理恵
音響チーフ：原嶋紘平　　ワードローブ：奈須久美子
舞台監督：鈴木章友　　通訳：山田カイル　栗田敦子
コーディネーター：赤澤由起子　　宣伝美術：柳沼博雅（GOAT）
制作：大木良美　相場未江　　プロデューサー：根本晴美

■公演DATA
日程：2018年7月21日（土）～24日（火）
会場：あうるすぽっと
公演回数：4回（客席数 290席/回）
入場者数：1,135名
上演時間：1時間30分

■チケット料金　全席指定
おとな：3,500円
豊島区民割引：3,000円
学生・中高生：2,000円
子ども（3歳以上小学生以下）：500円
障害者割引：2,000円

■ツアー公演
7月28日（土）・29日（日）　まつもと市民芸術館 主ホール
8月2日（木）　北九州芸術劇場 中劇場
8月5日（日）　小牧市市民会館 大ホール
8月7日（火）・8日（水）　兵庫県立芸術文化センター 阪急中ホール

主催：あうるすぽっと（公益財団法人としま未来文化財団）　豊島区
後援：ケベック州政府在日事務所
助成：平成30年度文化庁国際文化芸術発進拠点形成事業
（豊島区国際アート・カルチャー都市推進事業）

撮影：石川純

主催公演

『絵本のじかんだよ！』

あうるすぽっとでは、幅広い年齢層に向けて「わかりやすく・誰もが楽しめる」「来て・観て・遊ぶ」をコンセプトに、演劇、古典芸能、ダンス、サーカスなどバラエティに富んだプログラムを展開。そのラインアップの一つとして、俳優・作家・演出家として活躍し、NHK Eテレ「みいつけた！」のオフロスキー役でも人気のコンドルズ・小林顕作による絵本の読み聞かせ公演を実施した。舞台上には親しみのある茶の間を再現。「金太郎」「桃太郎」といった定番から最新の話題作まで、何通りもの声色を使い分け、歌も交えてライブ感あふれる読み聞かせを披露。子どもたちからは「もう一回、読んで！」と声がかかるなど、客席とのコミュニケーションも楽しい、笑いの絶えない1時間となった。0歳児から入場可。

出　演

小林顕作

スタッフ

照明：篠木一吉
音響：小笠原康雅
舞台監督：鈴木章友
宣伝美術：小見大輔
制作：相場未江
プロデューサー：根本晴美

■公演DATA
日程：2018年7月31日（火）
会場：あうるすぽっと
公演回数：2回（客席数 293席/回）
入場者数：578名
上演時間：1時間

■チケット料金　全席指定
おとな：2,000円
中高生：1,000円
子ども（3歳～小学生）：500円

主催：あうるすぽっと（公益財団法人としま未来文化財団）　豊島区

撮影：田中亜紀

主催公演

子どもに見せたい舞台 vol.12

おどる童話『THE GIANT PEACH（ザ ジャイアント ピーチ）』

劇団CHAiroiPLIN主宰、コンドルズ所属の新進気鋭の振付家・演出家・ダンサーであるスズキ拓朗が、2017年の『まほうのゆび』に続きダール作品を舞台化。スズキが手掛ける“おどる童話”とは、物語をダンス・芝居・映像・音楽で賑やかに描き、誰もが舞台芸術の面白さを存分に味わえる作品に仕立てるというもの。大きなモモに乗って少年と虫たちが旅する物語を、客席を舞台に見立て、観客も作品をかたち作る一員とするなど劇場全体で冒険を楽しむ参加型に仕上げた。特筆すべきは、5月に実施した『遊ぶ演劇 こどもワークショップ』の参加者が少年役で出演した点で、観客の感情移入を促す仕掛けに。歌やダンスがいっぱいのカラフルなステージに、目を輝かせる子どもたちの様子が印象的だった。

としまアート夏まつり2018

● 出　演

エリザベス・マリー　清水ゆり　ジョディ　ジントク　岩坪成美　福島梓
柏木俊彦　朝比奈尚行　スズキ拓朗
青木萌　岡村樹　小林らら　西若菜　二ノ戸新太　子ども達

● スタッフ

原作：ロアルド・ダール「おばけ桃の冒険」　振付・構成・演出：スズキ拓朗
美術：u-rec-a　映像：青山健一　照明：横原由祐　音響：小笠原康雅
衣裳：田中洋介　音楽：清水ゆり　ヘアメイク：中西瑞美
演出助手：神野真理亜　構成助手：みぞぐちあすみ　舞台監督：筒井昭善
演出部：シロサキユウジ　音響操作：斎藤正樹　ワードローブ：井上美佐子
大道具協力：俳優座舞台美術
衣裳製作：井上美佐子　小島楓　窪田麻紀　若木千鶴　大和田梓　松井和江
武藤美貴子　竹内正則
音楽製作：竹下亮　人形製作：林周一　宣伝美術：小見大輔
制作：相場未江　師岡斐子　プロデューサー：根本晴美
制作協力：ROCKSTAR有限会社
企画制作：公益財団法人としま未来文化財団（あうるすぽっと）

■公演DATA
日程：2018年8月6日（月）～12日（日）
会場：あうるすぽっと
公演回数：10回（客席数 226席/回）
入場者数：2,056名
上演時間：1時間20分

■チケット料金　全席指定
おとな：2,000円
中高生：1,000円
子ども（3歳～小学生）：500円

主催：としま文化創造プロジェクト実行委員会
（豊島区　豊島区教育委員会　NPO法人アートネットワーク・ジャパン　NPO法人芸術家と子どもたち　公益財団法人としま未来文化財団）
協力：公益財団法人セゾン文化財団　CHAiroiPLIN　コンドルズ　時々自動　第0楽章　OFFICE my on　ステージオフィス　風煉ダンス
助成：一般財団法人地域創造　平成30年度文化庁国際文化芸術発信拠点形成事業（豊島区国際アート・カルチャー都市推進事業）

撮影：和知明

主催公演

『奈々福の、惚れるひと。』

ずば抜けた実力とセンスで浪曲界を牽引する浪曲師・玉川奈々福が、日本の伝統話芸の分野で"惚れるひと"を紹介する新企画。首都圏では、江戸時代以来の熱狂的な話芸ブームと言われるこの機会に、落語・講談・浪曲のトップランナーたちをたっぷりと味わう公演を目指す。本企画は、奈々福が自身の芸を披露することはもちろん、話芸の魅力を知り尽くしたプロデューサーとして、“惚れるひと”をセレクトしてナビゲート。第一弾は、落語会の重鎮・柳家喬太郎と講談界のホープ・神田松之丞を招き、彼らの魅力を余すところなく紹介した。

東京芸術祭2018

● 出　演

柳家喬太郎　玉川奈々福（曲師：沢村豊子）　神田松之丞

● スタッフ

舞台技術：シグマコミュニケーションズ
宣伝美術：山根綾
宣伝写真：和知明
宣伝ヘアメイク：榎戸悠乃（MONDO-Artist）
制作助手：大木良美
制作：師岡斐子
企画制作：あうるすぽっと

■公演DATA
日程：2018年10月10日（水）
会場：あうるすぽっと
公演回数：2回（客席数 1回目 297席／2回目 301席）
入場者数：589名
上演時間：2時間

■チケット料金　全席指定
一般：3,500円
豊島区民割引：2,800円
U24（24歳以下）：1,750円
障害者割引：1,750円

主催：あうるすぽっと（公益財団法人としま未来文化財団）　豊島区
協力：Palabra株式会社
助成：平成30年度文化庁国際文化芸術発信拠点形成事業（豊島区国際アート・カルチャー都市推進事業）

撮影：二石友希

主催公演

ダンスで演劇『右まわりのおとこ』

コンドルズの近藤良平と、CMやPVなど主に映像の世界で活躍するクリエイター芳賀薫がタッグを組み、ダンスと演劇の長所を組み合わせた「身体言語で演劇する」新しいジャンルの舞台を創作。周りを気にして、人との距離を快適に守ることに一生懸命になりがちな風潮のなか、はみ出していくことに頓着せず、自分を謳歌する人々の“ここだけの話”を、ごく最小限の言葉と豊かな身体言語、そして音楽によって紡ぎ出した。「日常をのぞき見する」感覚を強めるため、舞台上に演技エリアを取り囲むよう客席を配置。まさに、目でも耳でも感覚でも楽しめる本作は、様々なジャンルの客層を劇場に集め、刺激的な世界を堪能させた。

東京芸術祭2018

● 出　演

千葉雅子　矢崎広　近藤良平

● スタッフ

構成・上演台本・演出：芳賀薫
振付・演出：近藤良平
美術：u-rec-a
照明：杉本公亮
音響：遠藤宏志
衣裳：中西瑞美
舞台監督：筒井昭善
稽古アシスタント：大西彩瑛
舞台監督助手：竹内万奈　シロサキユウジ
照明操作：是安理恵
音響操作：塚原康裕　大川廉造
ワードローブ：柿野あや
宣伝美術・パンフレットデザイン：小見大輔
イラストレーション：いぬんこ
稽古場写真：二石友希
制作進行：太田郁子
プロデューサー：根本晴美　西原栄
企画制作：あうるすぽっと　ROCKSTAR有限会社

■公演DATA
日程：2018年11月21日（水）～25日（日）
　　＊11月21日は追加プレビュー公演
会場：あうるすぽっと
公演回数：6回（客席数 197席/回）
入場者数：1,081名
上演時間：1時間10分

■チケット料金　全席指定
一般：3,800円　豊島区民割引：3,000円
U24（24歳以下）：2,000円　障害者割引：2,000円
＊プレビュー公演 全席自由
一般：2,000円
U24（24歳以下）：1,000円　障害者割引：1,000円

主催：あうるすぽっと（公益財団法人としま未来文化財団）　豊島区
協力：有限会社ザズウ　株式会社トライストーン・エンタテイメント
助成：平成30年度文化庁国際文化芸術発信拠点形成事業（豊島区国際アート・カルチャー都市推進事業）

撮影：池上直哉

主催公演

『光の音：影の音』
―耳だけで聞くものなのか―

ロンドン・パラリンピックの開会式（2012年）にパフォーマーとして出演し、現在もロンドンを拠点に20か国40都市以上で活躍を続けるダンスアーティスト南村千里による新作を上演。ろう者でもある南村が感じる音と、きこえる人が感じる音は、どこが同じで、どこが違うのか。そして、「光の音」「影の音」のように、「きこえない音」は、どのように表現できるのか。“視覚的に音を表現する可能性”を追及し続ける南村が、個性あふれる活動で注目される3人のダンサーたちとワークショップを重ね、手話や字幕も舞台を彩るアイテムとして、「きこえない音」を鮮明に描き出した。

東京芸術祭2018　Tokyo Tokyo FESTIVAL　beyond 2020

● 出　演

伊藤キム　捩子ぴじん　Aokid

● スタッフ

アーティスティック・ディレクター：南村千里
照明：佐々木真喜子
音響：佐藤こうじ
映像：須藤崇規
衣裳：田村香織
手話通訳：橋本一郎
舞台監督：西川也寸志
音響操作：今里愛
映像アシスタント：樋口勇輝
舞台監督助手：小野寺豊
宣伝写真：野田祐一郎
宣伝美術：ワンツーパンチ！
舞台写真：池上直哉
記録映像：後藤輝之
レセプション：オフィス・REN
制作助手：小倉千明　大木良美
プロデューサー：岸本匡史
企画制作：あうるすぽっと

■公演DATA
日程：2018年12月7日（金）～9日（日）
会場：あうるすぽっと（客席数 237席/回）
公演回数：3回
入場者数：608名
上演時間：1時間10分

■チケット料金　全席指定
一般：3,500円
学生：2,500円
高校生以下：1,000円
豊島区民割引：3,000円
障害者割引：2,000円

主催：あうるすぽっと（公益財団法人としま未来文化財団）　豊島区　アーツカウンシル東京（公益財団法人東京都歴史文化財団）
助成：平成30年度文化庁国際文化芸術発信拠点形成事業（豊島区国際アート・カルチャー都市推進事業）

撮影：藤澤孝代

主催公演

ストーリー・マジック・ライブ

『魔法使いの頭の中 ～雪の降る音～』

知る人ぞ知る大人気マジシャン“魔法使いアキット”の３か月に一度の単独ライブを、あうるすぽっとで上演した。本作は、芝居とマジックを融合し、客席を巻き込みながらストーリーを展開していく新しいかたちのマジックショー。幅広い年代に愛されるキャラクターと、絵本を読んだときのような感動と不思議が詰まったステージが、「いつも心の中に何かを残してくれる」と連日満席。多くの家族連れや女性を中心としたファンが、あうるすぽっとに足を運んだ。また、劇場のファンにとっては新たなアーティストを知る機会となり、クリスマスにぴったりの演目となった。

● 出　演

魔法使いアキット

● スタッフ

脚本・演出：魔法使いアキット
企画制作：トゥインクル・コーポレーション

■公演DATA
日程：2018年12月22日（土）～24日（月・休）
会場：あうるすぽっと
公演回数：4回（客席数 277席/回）
入場者数：1,030名
上演時間：1時間30分

■チケット料金　全席指定
おとな：4,500円
子ども（4歳～中学生以下）：2,500円
豊島区民割引 おとな（中学生以上）：2,500円
豊島区民割引 子ども（4歳～小学生）：500円

主催：あうるすぽっと（公益財団法人としま未来文化財団）　豊島区　TBSラジオ

撮影：橋蓮二

主催公演

講談師 神田松之丞　新春 連続読み

『慶安太平記』 完全通し公演 2019

飛ぶ鳥を落とす勢いで活躍を続ける講談師・神田松之丞が初めて挑む、『慶安太平記』（全19席）完全通し上演。５日間連続で２周、前夜祭を含め11日間にわたる公演は各方面から注目を集めた。江戸時代から続く講談を現代でもわかりやすく表現し、講談界を牽引する神田は、みんなのシリーズ『みんなの演芸』（2018年）にも登場して客席をわかせた。再びタッグを組んだ今回は、芸の神髄を追求。講談の本質的な魅力は“連続物”にあるというが、あうるすぽっとの劇場空間が台詞（噺）をじっくりと味わうのに最適な環境であることから本公演が実現。緊密した贅沢な空間で若き講談師の一言一句を堪能しようと、連日、多くの客が足を運んだ。

● 出　演

神田松之丞

● スタッフ

舞台技術：シグマコミュニケーションズ
宣伝美術：山根綾（am）
宣伝写真：和知明
宣伝ヘアメイク：榎戸悠乃（MONDO-Artist）
制作助手：大木良美
制作：師岡斐子
企画制作：あうるすぽっと　冬夏株式会社

■公演DATA
日程：
［前夜祭］2019年1月4日（金）
［慶安太平記 完全通し公演］
A日程：2019年1月5日（土）～9日（水）
B日程：2019年1月10日（木）～14日（月・祝）
会場：あうるすぽっと
公演回数：11回（客席数 301席/回）
入場者数：3,225名
上演時間：1時間55分～2時間20分（休憩10分）

■チケット料金　全席指定
［前夜祭］一般：3,000円　U24（24歳以下）：1,500円
障害者割引：2,500円
［慶安太平記 完全通し公演　5日間通し券（A日程・B日程とも）］
一般：14,000円　U24（24歳以下）：7,000円
障害者割引：10,000円

主催：あうるすぽっと（公益財団法人としま未来文化財団）　豊島区

撮影：古門祐樹

池袋演劇祭

『第30回　池袋演劇祭』

「池袋演劇祭」は、平成元年より地域密着型のユニークな演劇祭として毎年開催され、豊島区を「演劇のまち」と広くアピールし続け30回目を迎えた。例年9月に豊島区、及びその周辺の劇場などで公演を行う劇団に参加資格があり、一般公募で集まった100名の審査員によって演劇祭の各賞を決定。演劇祭の参加劇団が区立ホールを公演会場とする際は会場使用料の割引があり、演劇祭賞受賞団体には、翌年度、演劇祭の招待公演として区民ホールを無料で提供している。また、あうるすぽっとでは演劇祭の開催時期に合わせて、公演を運営する際に必要となる知識を身につけるための基礎講座を開催し、ノウハウ提供の面でもサポートした。

東京芸術祭2018　としま区民芸術祭

■開催DATA
日程：2018年9月1日（土）～30日（日）
会場：区内及び周辺劇場など（全17会場）
参加劇団数：51団体

前夜祭　予告編・CM大会
日程：2018年8月23日（木）
会場：サンシャインシティ
　　アルパ地下1階　噴水広場

表彰式
日程：2018年10月29日（月）
会場：あうるすぽっと

第30回池袋演劇祭招待公演（大賞受賞劇団）
演劇集団ラビット番長
『ギンノキヲク（福祉フェスVer.）』
作・演出：井保三兎（ラビット番長）
日程：2018年9月28日（金）～30日（日）
会場：あうるすぽっと
公演回数：5回（客席数 280席/回）
入場者数：1,100名

■チケット料金　全席自由
一般：2,000円 ／ 学割：1,000円

受賞団体一覧

【大賞】
劇団SHOW特急『旋風峠の仇討ち』　会場：コフレリオ 新宿シアター
【優秀賞】
劇団現代古典主義
『同時進響劇版シェイクスピア“ヴェニスの商人”「アントーニオとシャイロック」』
会場：コフレリオ 新宿シアター
【優秀賞】
ラビット番長『ギンノベースボール』　会場：シアターグリーン BASE THEATER
【豊島区長賞】
演劇企画ハッピー圏外　第30回公演『陽だまりのカンパス』　会場：てあとるらぼう
【リベル・エンタテインメント賞】
演劇ユニットちょもらんま『もしもティアラがなくても』　会場：北池袋 新生館シアター
【舞台芸術振興会賞】
道頓堀セレブ『トップ・ガールズ』　会場：コフレリオ 新宿シアター
【みらい館大明賞】
晩餐ヒロックス『ダイコウシン』　会場：シアターグリーン BOXinBOX THEATER
【豊島区町会連合会会長賞】
“STRAYDOG”『路地裏の優しい猫』　会場：シアターグリーン BIG TREE THEATER
【豊島区観光協会賞】
CHARGE　CHARGE LIVE vol.25『OUT』　会場：萬劇場
【豊島新聞社賞】
チームまん○『ハラミ』　会場：萬劇場
【としまテレビ賞】
JAMPAN『金魚花火』　会場：シアター KASSAI
【三浦大四郎記念賞】
STAR☆JACKS『君が為～恋風は揚梅の薫り～』　会場：シアターグリーン BASE THEATER
【舞台芸術学院奨励賞（個人賞）】
相馬光（チームまん○『ハラミ』出演）

主催：池袋演劇祭実行委員会
後援：一般社団法人豊島区観光協会　東京芸術劇場（公益財団法人東京都歴史文化財団）
特別協賛：株式会社リベル・エンタテインメント
協賛：株式会社サンシャインシティ　NPO法人いけぶくろ大明　豊島区町会連合会　株式会社豊島新聞社　豊島ケーブルネットワーク株式会社
協力：東京商工会議所豊島支部　豊島区商店街連合会　池袋西口商店街連合会　池袋東口美観商店会
助成：平成30年度文化庁国際文化芸術発信拠点形成事業（豊島区国際アート・カルチャー都市推進事業）

ワークショップ・レクチャー

1

ろう者ダンスワークショップシリーズ －1－
『おとなしエアロビクス』

きこえる人もきこえない人も自身の身体の動きがリズムとなり音楽となることを感じるための2日間連続ワークショップを実施。“音楽なし”で踊るダンス作品「エアロビクス！」を振り付けたドイツの振付家・ダンサーのパウラ・ロソレンを講師に迎えた。この作品は、文化や日常的な活動に内在する固有のダンスを視覚化するような振り付けで、フランスDanse Élargie（2014年）の大賞に選ばれ、現在もツアー公演を続ける話題作。

日程：2018年4月29日（日）・30日（月・振）
会場：東京芸術劇場 地下2階リハーサルスペース M2
回数：2回
対象：ダンスに興味のある、きこえない方、きこえる方（中学生以上、2日間とも参加できる方）
参加者数：延べ35名
参加費：1,000円　手話及び英日通訳付
講師：Paula Rosolen（パウラ・ロソレン）

2

スズキ拓朗『遊ぶ演劇 こどもワークショップ』

振付・構成・演出を務める8月の新作公演『THE GIANT PEACH』を控えたスズキ拓朗（CHAiroiPLIN主宰、コンドルズ所属）による、子どもを対象とした“えんげき”で遊ぶワークショップを実施。聴く、見る、動く、想像する、創るといった楽しみを体験することで、“演劇は特に難しいことではなく、誰にでも気軽にできる”ということを自己発見してもらう場となった。

日程：2018年5月6日（日）
会場：あうるすぽっと会議室
回数：1回
対象：小学校3年生から中学校3年生
参加者数：34名
参加費：500円
講師：スズキ拓朗

3

『舞台芸術に関わりたい人のためのインターンシップ等合同説明会』

舞台芸術の分野で活躍したい人に向けて、インターンシップや人材育成プログラムを実施している都内近郊の公共劇場・芸術団体が集まり、合同説明会を開催。各団体の研修プログラム等の説明終了後に個別相談会を行い、舞台芸術業界を志す学生の職業理解を深めるとともに、研修プログラムの広報活動を行った。

日程：2018年5月15日（火）・12月20日（木）
会場：あうるすぽっと会議室
回数：2回
参加者数：122名
参加費：無料
参加団体：あうるすぽっと（豊島区立舞台芸術交流センター）　KAAT神奈川芸術劇場　TPAM-国際舞台芸術ミーティングin 横浜2019
　　NPO法人芸術公社　東京芸術劇場　フェスティバル/トーキョー
　　［12月20日のみ］precog
主催：NPO法人Explat、あうるすぽっと（公益財団法人としま未来文化財団）

4

『あうるすぽっと インターンシップ2018』

公共劇場や舞台芸術のマネジメントを担う人材の育成を目指したインターンシップ。日本の文化政策研究の第一人者である片山泰輔氏を監修に迎え、講義と演習で構成し、知識を実践として再習得できる内容とした。これまで長期インターンシップを開催してきたが、近年の応募者の傾向に合わせて、知識の習得に重点を置く短期集中型に組み直し、講義のみの受講生も受け付け好評を得た。開館当初より、多くの人材を輩出している。

日程：2018年5月19日（土）～7月8日（日）
会場：あうるすぽっと会議室
回数：7回
対象：• 舞台芸術や文化行政に関わる分野の仕事に就くことを希望する学生等
　　• 文化施設等での勤務経験がない、または文化施設等での勤務経験が3年未満の社会人
研修生：13名
受講生数：延べ107名
参加費：研修生 無料　講義のみ受講生 9,000円（全9回 受講可能）
監修：片山泰輔（静岡文化芸術大学教授／一般社団法人文化政策経営人材研究所統括アドバイザー）

主な講習内容

2018年5月19日（土）
ガイダンス

2018年6月3日（日）
【講義】日本の文化政策1・2・3
講師：片山泰輔

6月10日（日）
【講義・演習】財政と文化政策
講師：片山泰輔

6月17日（日）
【講義】指定管理者制度と劇場法　アートマネジメントの基礎
講師：片山泰輔
【演習】各市調査①（自然環境・生活文化・市内施設の状況）
講師：髙井真明

6月24日（日）
【講義】自治体文化政策と豊島区の文化政策
講師：片山泰輔
【講義】豊島区の文化政策
ゲスト講師：關愼吾
【演習】各市調査②（市の施策・近隣施設の状況）
講師：髙井真明

7月1日（日）
【講義】アートマネジメント各論
ゲスト講師：堀田治
【演習】「劇場の計画を立ててみよう！～ホールのコンセプト・管理運営計画の検討～」
講師：髙井真明

7月8日（日）
【演習】「劇場の計画を立ててみよう！～年間事業カレンダーの検討～」
講師：髙井真明

5

『ダンスカフェサロン in あうるすぽっと2018』

評論家を講師に招き、同時代を生きるジャーナリスト、舞踊家、劇場関係者などとの対話を通じて「コンテンポラリーダンスの可能性」を考える場を目指す。2018年度は、急速に発展を続けているアジアのダンスシーンに注目しながら、世界で同時進行的に発生している新たなコンテンポラリーダンスの可能性を紹介。最終回のシンポジウムでは、国内外におけるダンスシーンの歴史を振り返りながら、次世代に向けて問題提議を行った。

前期「コンテンポラリーダンスの可能性」

第1回「インド舞踊 ～世界に向けて、小野雅子が語る～」
日程：2018年8月28日（火）
会場：あうるすぽっと会議室　回数：1回　参加者数：52名　参加費：500円
講師：石井達朗（舞踊評論家）
ゲスト：小野雅子（インド舞踊家 / オディシャ州在住）

第2回「ケイ タケイの伝統と前衛 ～モダンとポストモダン～」
日程：2018年9月29日（土）
会場：あうるすぽっと会議室　回数：1回　参加者数：21名　参加費：500円
講師：西田留美可（舞踊評論家）
ゲスト：ケイ タケイ（ケイ タケイ's ムービングアース・オリエントスフィア主宰）

第3回「海外のダンス経験をコンテンポラリーダンスの活性化にいかす」
日程：2018年10月20日（土）
会場：あうるすぽっと会議室　回数：1回　参加者数：20名　参加費：500円
講師：稲田奈緒美（舞踊評論家）
ゲスト：渡辺レイ（オランダ元ＮＤＴのダンサー / カンパニー Opto（オプト）主宰）

後期「コンテンポラリーダンスの可能性」

第4回「障害のあるアーティストによるダンスの現在と未来 ― 英国の事情を中心に」
日程：2018年11月17日（土）
会場：あうるすぽっと会議室　回数：1回　参加者数：29名　参加費：500円
講師：吉野さつき
ゲスト：南村千里（デフ・ダンスアーティスト）

第5回「パリを舞台に、この30年の動きから伊藤郁女の登場まで」
《第1部》フランスのコンテンポラリー・ダンスとバニョレ国際振付コンクール
《第2部》DVD上映：パリを拠点に活動する日本人振付家・ダンサー 伊藤郁女（いとう かおり）作品
日程：2018年12月15日（土）
会場：あうるすぽっと会議室　回数：1回　参加者数：26名　参加費：500円
講師：佳手芙美（舞踊評論家）

第6回　シンポジウム「コンテンポラリーダンスの可能性」
日程：2019年1月6日（日）
会場：あうるすぽっと会議室　回数：1回　参加者数：37名　参加費：500円
基調講演：山野博大（舞踊評論家）
ゲストトーク：山崎広太（NY在住現代舞踊家）
パネルディスカッション：「21世紀のコンテンポラリーダンスと劇場の関係」

企画：ダンスカフェ
主催：あうるすぽっと（公益財団法人としま未来文化財団）　豊島区　ダンスカフェ

6

『にゅ〜盆踊り』

『にゅ〜盆踊り』は、圧倒的人気を博する男性だけのダンスカンパニー・コンドルズ主宰の近藤良平が池袋の街を盛り上げるために創作したオリジナルの盆踊り。2008年夏のワークショップで、参加者とともに振付を創作。2009年夏から池袋西口公園で開催し、今年で11回目を迎えた。事前に、区内7会場で振付ワークショップを行い、参加者は、本番では“しゃ〜隊”と呼ばれる“盆踊りリーダー”を務める。年齢、国籍を問わず、みんなで一緒に笑って楽しめるお祭りで、「池袋の夏の風物詩」として地域に愛されている。

日程：2018年7月15日（日）
会場：池袋西口公園　回数：1回　来場者数：約5,400名　参加費：無料
出演：香取直登　鎌倉道彦　黒須育海　ジントク　藤田善宏　安田有吾　山本光二郎　近藤良平
ゲスト：『大田楽いけぶくろ絵巻』より出演者20名

＜“しゃ〜隊”前夜祭＞
日程：2018年7月14日（土）
会場：池袋西口公園　回数：1回　来場者数：134名　参加費：無料

盆踊りリーダー“しゃ〜隊”ワークショップ
日程：2018年6月30日（土）・7月1日（日）・4日（水）・5日（木）・7日（土）・8日（日）
会場：駒込地域文化創造館　千早地域文化創造館　南大塚地域文化創造館（南大塚ホール）　東京芸術劇場　あうるすぽっと　雑司が谷地域文化創造館　巣鴨地域文化創造館
回数：7回
参加者数：189名
参加費：一般：1,000円　豊島区民割引：500円　※65歳以上・小学生以下は無料
講師：香取直登　鎌倉道彦　黒須育海　ぎたろー　ジントク　藤田善宏　安田有吾　山本光二郎

プロデュース：あうるすぽっと×勝山康晴（コンドルズ）
協力：ROCKSTAR有限会社　池袋西口商店街連合会　NPO法人ゼファー池袋まちづくり　株式会社シグマコミュニケーションズ
後援：東京商工会議所豊島支部、一般社団法人豊島区観光協会、池袋西口公園活用協議会
共催：東京芸術劇場（公益財団法人東京都歴史文化財団）

7

『お出かけ支援講座』〜文化施設でのアクセシビリティを考え、実践する〜

障害者差別解消法の施行や2020年オリンピック・パラリンピック開催などに向けて、アクセシビリティの必要性を感じている方、文化施設の職員、イベントなどあらゆる「窓口」に立つ方を対象に実施。視覚・聴覚障害当事者を講師に迎え、レクチャーとワークショップを通して、すぐにできることから将来的に達成したい目標までを実践的に学んだ。文字支援・手話通訳付き。後日、主催公演『光の音：影の音ー耳だけで聞くものなのかー』の上演時に実践の場を設け、希望者には生きた経験を提供した。また、本企画は要請を受けて他劇場でも実施。今後、広くロールモデルと成り得る事業となった。
beyond 2020

視覚障害者お迎え編
日程：2018年10月28日（日）
会場：あうるすぽっと会議室
回数：1回
参加者数：延べ54名
参加費：レクチャー ＋ ワークショップ 1,500円　レクチャーのみ受講 1,000円
講師：美月めぐみ

聴覚障害者お迎え編
日程：2018年11月3日（土・祝）
会場：あうるすぽっと会議室
回数：1回
参加者数：延べ64名
参加費：レクチャー ＋ ワークショップ 1,500円　レクチャーのみ受講 1,000円
講師：廣川麻子

協力：NPO法人シアター・アクセシビリティ・ネットワーク　演劇結社ばっかりばっかり

8

『あうるすぽっと×日本大学芸術学部演劇学科　共同企画』

日本大学芸術学部演劇学科とあうるすぽっとの共同企画。演劇的手法により「地域と劇場をつなぐ接点」をつくることを目的としている。人材育成を視野に入れ、同学科企画制作コースに所属する学生が企画するイベントの実施までをサポート。普段は劇場に訪れる機会のない区内の無料学習会に通う子どもたちを招き、クリスマスにちなんだワークショップやプロのライブパフォーマンスに触れる機会を提供した。

日程：2018年12月25日（火）
会場：あうるすぽっとホワイエ
回数：1回
参加者数：130名
参加費：無料
共催：NPO法人豊島子どもWAKUWAKUネットワークボランティア
協力：特定非営利法人クローバーボランティア

9

『ジェニー・シーレイによる 2020クリエーションのためのワークショップ』

日本・英国・バングラデシュの3か国から障害のあるアーティストが参加するインクルーシブ・シアタークリエイション・プロジェクト。2020年6月に予定する『テンペスト』（原作：W.シェイクスピア / 総合演出：ジェニー・シーレイ）の上演に向けて、グレイアイ・シアター・カンパニー芸術監督で、ロンドン・パラリンピック競技大会開会式の共同ディレクターも務めた演出家ジェニー・シーレイによる作品創造のためのワークショップを実施した。
Tokyo Tokyo FESTIVAL

日程：2019年2月24日（日）〜27日（水）
会場：ブリティッシュ・カウンシル大会議室　東京芸術劇場リハーサル室
回数：4回
対象：2月24日（日）舞台芸術・文化活動に関心のある高校生以上の方どなたでも
　　2月25日（月）〜27日（水）障害があり、既に舞台芸術・文化活動に携わっている方、2020年の作品上演を目標とした本シアタープロジェクトへの参加に関心がある方（俳優・ダンサー・演出家）
参加者数：延べ62名
参加費：無料
講師：ジェニー・シーレイ
主催：ブリティッシュ・カウンシル　あうるすぽっと（公益財団法人としま未来文化財団）　豊島区
共催：グレイアイ・シアター・カンパニー
助成：公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京

10

お母さんお父さんのための『絵本読み聞かせワークショップ』

読み聞かせをする時に、子どもの注意を惹きつける“ちょっとしたコツ”を教えるワークショップ。子ども向け舞台への出演経験が豊富で、自身も子育て中の俳優・ともさと衣が講師を務め、身体を動かしたり声を出したりしながら楽しんで読むことを体験する。豊島区立図書館の協力によるおすすめ絵本の紹介や、安心して子ども連れで参加できるよう託児サービスも提供。育児中の気分転換や情報共有の場としても喜ばれた。

日程：2019月3月2日（土）0〜2歳児を育児中の方・3日（日）3〜6歳児を育児中の方
会場：あうるすぽっと会議室
回数：2回
対象：育児中の方
参加者数：31名
参加費：各回1,000円
講師：ともさと衣
協力：豊島区立図書館　イベント託児Mother's

11

ストップギャップダンスカンパニー
『インクルーシヴダンスワークショップ』

インクルーシヴダンスとは、障害の有無や年齢・性別・舞踊経験などに関わらず、身体の動きを通して交流する表現活動のこと。イギリスのダンスカンパニー“ストップギャップ”の芸術監督ルーシー・ベネットは、インクルーシヴダンスの国際的な指導者の一人として活躍。今回、「ダイバーシティ（多様性）」や「人と異なること」がどのように創造性のきっかけとなり得るのかを考える機会として、ワークショップを開催した。

日程：2019年3月11日（月）
会場：あうるすぽっと
回数：1回
対象：インクルーシヴダンスの作品を創ることに興味があるダンサー、ダンス経験者
参加者数：35名
参加費：一般 2,500円　学生 1,500円
講師：ルーシー・ベネット　デーヴィッド・トゥール　ハンナ・サンプソン　エリア・ロペス　エイミー・バトラー
協力：世田谷パブリックシアター
助成：ブリティッシュ・カウンシル　大和日英基金　グレイトブリテン・ササカワ財団

1

ホワイエ展示＋ワークショップ　あうるのまちのあそびばシリーズ
『―大きな桃と虫たちの冒険―』

夏休み期間、劇場ホワイエを常時開放して入場無料の体験型展示を実施。ダンボール彫刻を中心に活躍するアーティスト本濃研太が、夏の子ども向け公演『THE GIANT PEACH（ザ ジャイアント ピーチ）』に関連して“大きな桃”と“カゴにとらわれた虫”たちで「あそびば」を演出した。1階のエントランスの柱には、桃と一緒に旅する冒険者たちが登場。アーティストと一緒に絵を描いて展示を飾るワークショップや、視覚障害者が展示作品に触れて楽しめるミニツアーなど、誰もが楽しめる場を創出した。
beyond 2020

日程：2018年7月21日（土）～8月12日（日）
会場：あうるすぽっとホワイエ ／ 1階エントランス
回数：23回
入場者数：4,172名
入場料：無料
アーティスト：本濃研太

アーティストによるワークショップ
日程：7月22日（日）
会場：あうるすぽっとホワイエ
回数：1回
参加者数：67名
参加費：無料
講師：本濃研太

みえない／みえづらい方へのミニツアー
日程：8月4日（土）
会場：あうるすぽっとホワイエ
回数：1回
参加者数：8名
参加費：無料

協力：ライズシティ池袋管理組合　豊島区立中央図書館　視覚障害者とつくる美術鑑賞ワークショップ

2

図書館関連事業『豊島区立中央図書館　特別展示』

あうるすぽっとは、豊島区立中央図書館と連携し、「文化の交流拠点」として地域の活性化を目的とした活動を行っている。毎月、劇場の公演やワークショップなどにあわせてテーマを決め、図書館内の特設スペースで関連図書を展示。図書を通してあうるすぽっとの活動を紹介することで、新たな角度から事業への理解を深める機会を設けることができた。

実施回数：12回

日程：2018年3月23日（金）～4月26日（木）
タイトル：「春はチャレンジ！　あうるすぽっとではじめよう！」
関連事業：『おとなしエアロビクス』『遊ぶ演劇「こどもワークショップ」』『あうるすぽっとインターンシップ』

日程：2018年4月27日（金）～5月24日（木）
タイトル：「区民シリーズ」・「タイアップシリーズ」
関連事業：『岡本倫子スペイン舞踊団30周年記念公演「Del Amor de ESPANA」』　ほか

日程：2018年5月25日（金）～6月21日（木）
タイトル：「にゅ～盆踊り　盆踊りリーダー募集」
関連事業：『近藤良平・コンドルズ「にゅ～盆踊り」』

日程：2018年6月22日（金）～7月26日（木）
タイトル：あうるすぽっとの夏は楽しみいっぱい！
関連事業：『あうるのまちのあそびばー大きな桃と虫たちの冒険ー』『シアターサーカス「マシーン・ドゥ・シルク」』『絵本のじかんだよ！』
『子どもに見せたい舞台「THE GIANT PEACH」』

日程：2018年7月27日（金）～8月23日（木）
タイトル：舞台ってたのしい！
関連事業：『池袋演劇祭』『子どもに見せたい舞台「THE GIANT PEACH」』

日程：2018年8月24日（金）～9月27日（木）
タイトル：奈々福の、惚れるひと。
関連事業：『奈々福の、惚れるひと。』

日程：2018年9月28日（金）～10月25日（木）
タイトル：みんなで楽しむ！　秋のお出かけ
関連事業：『「お出かけ支援講座 ～文化施設でのアクセシビリティを考え、実践する～」視覚障害者お迎え編・聴覚障害者お迎え編』

日程：2018年10月26日（金）～11月22日（木）
タイトル：アートの可能性
関連事業：『右まわりのおとこ』『光の音：影の音』

日程：2018年11月23日（金）～12月27日（木）
タイトル：あうるすぽっとのクリスマスに魔法使いがやってくる！
関連事業：『ストーリー・マジック・ライブ「魔法使いの頭の中～雪の降る音～」』

日程：2018年12月28日（金）～2019年1月24日（木）
タイトル：親子でたのしい！読み聞かせのススメ
関連事業：『お母さんお父さんのための絵本読み聞かせワークショップ』

日程：2019年1月25日（金）～2月21日（木）
タイトル：「ダンス・ダンス・ダンス！」
関連事業：『可能性の獣たち2019』『ストップギャップダンスカンパニー「インクルーシヴダンスワークショップ」』

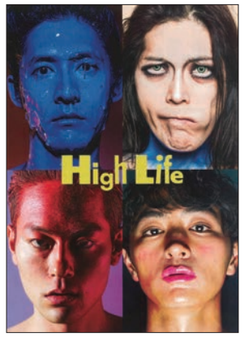
日程：2019年2月22日（金）～3月21日（木）
タイトル：「みんなの劇場を目指して」
関連事業：『知的・発達障害児（者）にむけての劇場体験プログラム「劇場って楽しい!!」』『舞台手話通訳を育てていくために』

タイアップシリーズ
貸館公演
地域協働事業
その他

アクセシビリティ・観劇サポート
施設概要
事業内容
施設利用状況

1

SMA_STAGE 第１弾公演
『High Life』 ―抜け出したいのさ、此処から。―



主催・製作：株式会社ソニー・ミュージックアーティスツ
日程：2018年4月14日（土）～28日（土）
公演回数：16回
入場者数：1,372名
チケット料金：全席指定　一般 前売6,800円 当日7,500円　豊島区民割引6,500円
作：リー・マクドゥーガル
翻訳：吉原豊司
演出：谷賢一
出演：古河耕史　細田善彦　伊藤祐輝　ROLLY

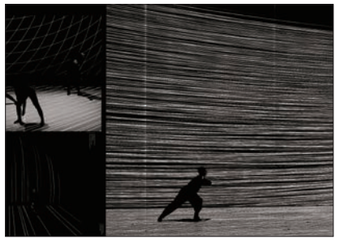
2

日本女子体育大学ダンス・プロデュース研究部
『ぴちぴちちゃぷちゃぷらんらんらん’18』

主催：日本女子体育大学ダンス・プロデュース研究部
日程：2018年5月19日（土）・20日（日）
公演回数：3回
入場者数：387名
チケット料金：全席自由　一般 前売2,500円 当日3,000円　豊島区民割引2,000円
振付：神村恵　白神ももこ　福留麻里
出演：日本女子体育大学ダンス・プロデュース研究部

3

Hiroaki Umeda + Somatic Field Project
『1-resonance』



主催：合同会社S20　Somatic Field Project
日程：2018年6月30日（土）・7月1日（日）
公演回数：3回
入場者数：468名
チケット料金：全席指定　一般 前売3,500円 当日4,000円　25歳以下2,500円
豊島区民割引3,300円
振付：梅田宏明
出演：中村優希　永田桃子　加賀田フェレナ　齊藤コン　西沙織　京極朋彦　早坂南実　大塚郁実　樋浦瞳　中村たから　堀田千晶

4

子供のためのシェイクスピアカンパニー
『冬物語』

主催：華のん企画
日程：2018年7月10日（火）～16日（月・祝）
公演回数：9回
入場者数：1,506名
チケット料金：全席指定　大人5,000円　高校生以下1,500円　学生3,500円
シニア（65歳以上）4,200円　豊島区民割引4,500円
作：W・シェイクスピア
翻訳：小田島雄志
脚本・演出：山崎清介
出演：板倉佳司　山口雅義　戸谷昌弘　若松力　キム・テイ　大内めぐみ　大井川皐月　山崎清介

5

石井光三オフィスプロデュース
『死神の精度 ～7Days Judgement』

主催：石井光三オフィス
日程：2018年8月30日（木）～9月9日（日）
公演回数：15回
入場者数：3,880名
チケット料金：全席指定　一般6,800円　U25（25歳以下）4,000円　豊島区民割引6,500円
原作：伊坂幸太郎『死神の精度』（文春文庫刊）
脚本・演出：和田憲明
出演：萩原聖人　植田圭輔　細見大輔　ラサール石井

6

マグナム☆マダム 第８回公演
『極上マダム』

主催：マグナム☆マダム
日程：2018年10月13日（土）・14日（日）
公演回数：2回
入場者数：523名
チケット料金：全席指定　一般 前売3,500円 当日4,000円　小中高生 前売2,000円 当日2,500円
未就学児 前売1,000円 当日1,500円　豊島区民割引3,200円
振付・演出：山口夏絵
出演：稲村はる　歌川椎子　大熊絢子　川谷麻理子　清水良子　徳永梓　ノリエハマナカ　まつい綾
宮内愛　森まどか　山口夏絵　（以下、サポートマダム）伊藤麻有子　坂本奈津子　中島真央
松岡結香　八木摂子　吉野絵里香　渡辺由美

7

コンドルズ×あうるすぽっと 大赤字コンテンポラリーダンスフェス第３弾
『可能性の獣たち 2019』

主催：ROCK STAR有限会社／コンドルズ
日程：2019年3月2日（土）・3日（日）
公演回数：3回
入場者数：761名
チケット料金：全席指定　一般 前売2,980円 当日3,500円　大学専門学校生 前売1,980円 当日2,500円
豊島区民割引2,480円
スーパーバイザー：近藤良平
出演：【野生の王国編】
日本女子体育大学［OPアクト］　TABATHA　ブッシュマン（黒須育海主宰）
スッポンザル［セッションハウス推薦枠］　tantan　Contact Arts Company
マグナム☆マダム（鎌倉道彦出演）　CHAiroiPLIN（スズキ拓朗主宰）
【野生のエルザ編】
川口市立高等学校ダンス部［OPアクト］　踊る酸素　Baobab　水中めがね∞［d-倉庫推薦枠］　妖精大図鑑　古賀剛×鎌倉道彦デュオ
マグナム☆マダム（山本光二郎出演）　CHAiroiPLIN（スズキ拓朗主宰）
【野生の証明編】
大東文化大学モダンダンス部［OPアクト］　ケミカル３（香取直登主宰）　ムルマ　Arche（アルケー）［セッションハウス推薦枠］
トップスター　ザ・ボーナストラック　マグナム☆マダム（古賀剛出演）　CHAiroiPLIN（スズキ拓朗主宰）

8

知的・発達障害児（者）にむけての劇場体験プログラム
『劇場って楽しい!!』

主催：文化庁　社会福祉法人大阪障害者自立支援協会（国際障害者交流センター ビッグ・アイ）
日程：2019月3月16日（土）
公演回数：1回
入場者数：80名
チケット料金：500円
出演：Roots（池永健二×泉川亜耶）

9

第5回 TA-netシンポジウム
『舞台手話通訳を育てていくために』

主催：特定非営利活動法人シアター・アクセシビリティ・ネットワーク（TA-net）
日程：2019月3月17日（日）
公演回数：1回
入場者数：253名
チケット料金：無料
講師：萩原彩子　金田誠一郎　武田啓子　河合祐三子　佐沢静枝

『星の祭に吹く風』 企画・製作：一般社団法人東北ルーツプロジェクト
日程：2018年4月4日（水）～10日（火）　公演回数：10回

『アンナ・カレーニナ』 企画・製作：スタジオライフ
日程：2018年5月26日（土）～6月10日（日）　公演回数：20回

『希望のホシ 2018』 主催：ものづくり計画
日程：2018年6月13日（水）～17日（日）　公演回数：9回

『SUSPECTED BUTLERS』～一夜限りの推理劇（タクティクス）～ 主催：執事歌劇団
日程：2018年6月21日（木）～24日（日）　公演回数：6回

『飢餓海峡』 主催：長嶺ヤス子事務所
日程：2018年7月3日（火）　公演回数：1回

『のぶなが』 主催：吉本興業／劇団そとばこまち
日程：2018年7月6日（金）～8日（日）　公演回数：6回

トム・プロジェクト プロデュース
風間杜夫 ひとり芝居『ピース』 企画制作：トム・プロジェクト
日程：2018年8月15日（水）・16日（木）　公演回数：2回

役者の落語会 第9回
『「ごらく亭」の夏休み　コント赤信号スペシャル』 主催：ごらく亭
日程：2018年8月18日（土）　公演回数：1回

砂岡事務所プロデュース
『変わり咲きジュリアン』 主催：砂岡事務所
日程：2018年8月22日（水）～26日（日）　公演回数：8回

『もろはしせいこう　超大型紙芝居の世界』 主催：諸橋精光と超大型紙芝居の会　NPO法人ライフデザイン
日程：2018年9月10日（月）　公演回数：2回

朗読劇『予告犯』 主催：Jnapi L.L.C.
日程：2018年9月13日（木）～23日（日）　公演回数：20回

『天守物語』 企画・製作：花組芝居
日程：2018年10月3日（水）～8日（月・祝）　公演回数：9回

オフィス上の空プロデュース
『みどり色の水泡にキス』 企画製作：株式会社オフィス上の空
日程：2018年10月17日（水）～24日（水）　公演回数：11回

『四つの理由』 主催：吉本興業株式会社
日程：2018年11月16日（金）・17日（土）　公演回数：4回

『評決 ー The Verdict ー』 主催：劇団昴
日程：2018年11月29日（木）～12月3日（月）　公演回数：8回

『アンチイズム』 製作：Flying Trip
日程：2018年12月12日（水）～20日（木）　公演回数：14回

『“Battle of Swing”』～夢を求めて生きることの楽しさよ～ 企画制作：JAM TAP DANCE COMPANY
日程：2019年1月17日（木）～20日（日） 公演回数：6回

アマヤドリ2019本公演
『天国への登り方』 主催：合同会社プランプル
日程：2019年1月24日（木）～27日（日） 公演回数：6回

ブルーシャトルプロデュース
『新選組』完結編 主催：劇団ひまわり
日程：2019年2月2日（土）～12日（火） 公演回数：15回

『花火鳴らそか ひらひら振ろか』 主催：劇団銅鑼
日程：2019年2月15日（金）～21日（木） 公演回数：8回

『Albedo ～わたしのたったひとつの願いごと～』 主催：株式会社ケイブックス「執事歌劇団」
日程：2019年3月7日（木）～10日（日） 公演回数：6回

豊島区精神障がい者事業所連合会
『第18回 文化交流会』 主催：豊島区障害福祉課
日程：2019年3月12日（火） 公演回数：1回

ジェットラグプロデュース
『見渡す限りの卑怯者』 企画・製作：ジェットラグ
日程：2019年3月19日（火）～24日（日） 公演回数：9回

『池ミュー座 第6回公演 & 池袋ミュージカル学院公演』 主催：池袋ミュージカル学院
日程：2019年3月25日（月）～31日（日） 公演回数：13回

1

あうるすぽっと区民シリーズ

豊島区を拠点に様々な文化活動を展開する区民及び区内文化団体の皆様に、優先的に劇場を利用していただく期間を設け、「あうるすぽっと区民シリーズ」として開催。あうるすぽっとで公演や展示を行い、多くの方々に鑑賞していただくことで地域の集いの場になることを目指している。

岡本倫子スペイン舞踊団 30周年記念公演
『Del Amor de ESPAÑA』
日程：2018年4月29日（日）・30日（月・振）
公演回数：2回　入場者数：553名
企画制作：岡本倫子スペイン舞踊団

『風凛華山コンサート 2018』
日程：2018年5月2日（水）
公演回数：1回　入場者数：70名
主催：Ensembleballet 2009

『みんなで一緒にうたって踊ろう vol.4』
日程：2018年5月3日（木・祝）
公演回数：1回　入場者数：250名
企画：SUPLIFE（サプライフ）

劇団ムジカフォンテ公演 No.48　豊島区ミュージカル第5弾
『ぼくらの町のふじの山』
日程：2018年5月5日（土・祝）・6日（日）
公演回数：3回　入場者数：655名
主催：劇団ムジカフォンテ

気晴らしBOYZ 第9回本公演
『ふらちな侍』
日程：2018年5月9日（水）～13日（日）
公演回数：8回　入場者数：1,859名
企画製作：気晴らしBOYZ

Think Tank Bang's
『The Book ～ Sense ～』
日程：2018年5月14日（月）・15日（火）
公演回数：3回　入場者数：533名
製作：テレビ朝日ミュージック　F＆F,Inc.

Myノスタルジーパート2
『映画「第三の男」に寄せて』
日程：2018年5月16日（水）
公演回数：1回　入場者数：160名
主催：Ensembleballet 2009

『合同歌謡発表会』
日程：2018年7月2日（月）
公演回数：1回　入場者数：180名
主催：サム・ミュージック歌謡教室

『岡本倫子スペイン舞踊団 第31回新人公演』
日程：2018年7月28日（土）・29日（日）
公演回数：2回　入場者数：325名
主催：岡本倫子スペイン舞踊団

『第27回 インターナショナル・サマースクール in 東京』
デモンストレーション
日程：2018年8月2日（木）
公演回数：1回　入場者数：301名
主催：ロイヤル・アカデミー・オブ・ダンス・ジャパン

『Mini Summer Ballet 2018』
日程：2018年8月19日（日）
公演回数：1回　入場者数：250名
主催：サマーバレエフェスティバルプロジェクト

『第17回 ジュニアバレエコンサート』
日程：2018年11月26日（月）
公演回数：1回　入場者数：179名
主催：小林紀子バレエアカデミー

『豊島区邦楽連盟 第25回記念演奏会』
日程：2019年2月23日（土）
公演回数：1回　入場者数：280名
主催：豊島区邦楽連盟

『第二回 キッズ おどりのつどい』
日程：2019年2月24日（日）
公演回数：1回　入場者数：230名
主催：公益社団法人日本舞踊協会 東京支部城北ブロック普及プロジェクト

2

『空は翼によって測られる　El cielo se mide por alas』

日程：2018年11月3日（土・祝）・4日（日）
会場：あうるすぽっと　公演回数：2回　入場者数：291名　チケット料金：入場無料　要事前予約
振付・演出・出演：メルラン・ニヤカム
振付アシスタント：太田垣悠　佐川健之輔
出演：SPAC-ENFANTS（スパカンファン、静岡県の中高生のダンスかんぱにー）
　　池ヶ谷優希　岩田麻緒　岡村桃果　勝間田里絵　金森萌倭　金子綺莉　鈴木舞子　永田茉彩　西出一葉　伏見彩花　宮城嶋開人
　　渡邉茉奈

東京芸術祭2018　Tokyo Tokyo FESTIVAL
主催：アーツカウンシル東京（公益財団法人東京都歴史文化財団）
共催：あうるすぽっと（公益財団法人としま未来文化財団）　SPAC-静岡県舞台芸術センター
助成：平成30年度文化庁国際文化芸術発信拠点形成事業（豊島区国際アート・カルチャー都市推進事業）

3

フェスティバル / トーキョー 18

ナシーム・スレイマンプール × ブッシュシアター『NASSIM』
日程：2018年11月9日（金）～11日（日）
会場：あうるすぽっと　公演回数：4回　入場者数：734名
作・出演：ナシーム・スレイマンプール
出演：11月9日（金）塙宣之（ナイツ）　11月10日（土）丸尾丸一郎（劇団鹿殺し）　11月11日（日）ドミニク・チェン　森山未來

『Changes ドキュントメント』
日程：2018年11月13日（火）・14日（水）
会場：あうるすぽっと　公演回数：3回　入場者数：197名
監督・撮影・編集：山本卓卓

シンポジウム『フェスティバル・アップデート』
日程：2018年11月18日（日）
会場：あうるすぽっとホワイエ　公演回数：2回　入場者数：91名
「セッションⅡ　生活圏 / 創作圏としての東京」
登壇：佐藤慎也（建築家）　柴崎友香（小説家）　本城直季（写真家）
「セッションⅢ　「　　」のなかの東京」
登壇：北澤潤（美術家）　貞包英之（社会学者）　滝口健（ドラマトゥルク）

東京芸術祭2018　Tokyo Tokyo FESTIVAL
主催：フェスティバル / トーキョー実行委員会　豊島区　公益財団法人としま未来文化財団　NPO法人アートネットワーク・ジャパン
　　アーツカウンシル東京・東京芸術劇場（公益財団法人東京都歴史文化財団）

4

東京芸術祭2018　APAF - アジア舞台芸術人材育成部門
『APAFアートキャンプ』最終プレゼンテーション

日程：2018年11月12日（月）
会場：あうるすぽっとホワイエ　公演回数：1回　入場者数：60名　チケット料金：入場無料　要事前予約
出演：リヤダス・シャリヒン（インドネシア）　敷地理（日本）　白神ももこ（日本）　シャフィック・シャジム（マレーシア）　和田ながら（日本）
キャプテン：石神夏希

beyond 2020　Tokyo Tokyo FESTIVAL
主催：アーツカウンシル東京（公益財団法人東京都歴史文化財団）　豊島区
助成：平成30年度文化庁国際文化芸術発信拠点形成事業（豊島区国際アート・カルチャー都市推進事業）

1

第11回 小田島雄志・翻訳戯曲賞　授賞式

小田島雄志・翻訳戯曲賞の授賞式を開催した。2017年までの10年間、本賞は小田島雄志個人が主催し、前年に上演された翻訳戯曲の中から優れた訳者に贈呈。11回目となる今回からは実行委員会が名称と趣旨を引き継ぎ、翻訳者に加え、優れた上演成果を挙げた団体なども対象となった。実行委員会事務局は、あうるすぽっと内。

日程：2019年1月8日（火）
会場：贈呈式 あうるすぽっと　祝賀会 あうるすぽっとホワイエ
入場者：91名

受賞者：田ノ口誠悟（フランス演劇研究者）
受賞対象：さいたまネクスト・シアター Ø（ゼロ）　世界最前線の演劇1［ベルギー］『ジハード ―Djihad―』の翻訳

受賞団体：KAAT神奈川芸術劇場／世田谷パブリックシアター
受賞対象：『バリータータク』（翻訳：小宮山智津子　演出：白井晃）の上演

＜特別賞＞
受賞団体：Kawai Project（代表：河合祥一郎）
受賞対象：2014年『から騒ぎ』に始まるシェイクスピアを中心とする積極的な翻訳・上演活動
　　2018年上演作品：『ウィルを待ちながら』『お気に召すまま』

主催：小田島雄志・翻訳戯曲賞実行委員会

2

豊島区／としま未来文化財団　関連事業

LIVE MUSIC in あうるすぽっと
『鬼怒無月 - Quinteto TANGO LIVE』
日程：2018年5月17日（木）　公演回数：1回　入場者数：240名
主催・企画制作：公益財団法人としま未来文化財団　豊島区

『豊島区文化祭　第39回　民踊大会』
日程：2018年10月27日（土）　公演回数：1回　入場者数：301名
主催：豊島区文化祭実行委員会　豊島区　公益財団法人としま未来文化財団

『豊島区文化祭　第39回　コーラス大会』
日程：2018年10月27日（土）　公演回数：1回　入場者数：215名
主催：豊島区文化祭実行委員会　豊島区　公益財団法人としま未来文化財団

『第30回 民俗芸能inとしま』
日程：2018年10月28日（日）　公演回数：1回　入場者数：301名
主催：公益財団法人としま未来文化財団　豊島区

LIVE MUSIC in あうるすぽっと
『庄野真代 2019春待ちアコースティック・ライブ』
日程：2019年2月22日（金）　公演回数：1回　入場者数：267名
主催・企画制作：公益財団法人としま未来文化財団　豊島区

東アジア文化都市2019豊島　舞台芸術部門 スペシャル事業
『キックオフ・トーク』
日程：2019年3月14日（木）
会場：あうるすぽっとホワイエ
回数：1回　参加者数：58名　参加費：無料
出演：宮城聰　多田淳之介　石神夏希
聞き手：太刀川英輔
主催：東アジア文化都市2019豊島実行委員会　豊島区

東アジア文化都市2019豊島　舞台芸術部門 スペシャル事業
『アトカル・マジカル学園』
大人のための演劇教室
日程：2019年3月15日（金）
会場：あうるすぽっとホワイエ
回数：1回　対象：大人（20歳以上）
参加者数：12名　参加費：無料
講師：多田淳之介
主催：東アジア文化都市2019豊島実行委員会　豊島区

東アジア文化都市2019豊島　舞台芸術部門 スペシャル事業
『アトカル・マジカル学園』
ヌイグルミ←（うらがえし）→ミルグイヌ ワークショップ
へんてこパペットづくり
日程：2019年3月17日（日）
会場：あうるすぽっと会議室
回数：1回　対象：子ども（小学生以上）とその保護者
参加者数：29名　参加費：無料
講師：大月ヒロ子
主催：東アジア文化都市2019豊島実行委員会　豊島区

アクセシビリティ・観劇サポート

あうるすぽっとでは主催公演を中心に観劇サポートを実施し、あらゆる来場者の観劇しやすさの向上を目指しています。

設備について

車イス席
車イスのまま観劇できるスペースがあり、段差なくお席までご案内することができます。

多目的トイレ
車イスでもご利用いただける多目的トイレがあります。
2階、3階とも、ベビーチェアが設置されています。
3階には、おむつ交換台、オストメイト対応設備が設置されています。

公演におけるとりくみについて

受付での筆談器・手話通訳
劇場受付では、筆談器の設置、または手話通訳による案内を実施しています。

触れる客席図
座席の場所を触って確認していただくことができる模型をご用意しています。

補助犬を伴っての観劇
事前のご連絡により、足下に余裕のある席をご案内しています。

難聴者支援装置
携帯型赤外線受信機により、舞台音声を磁気ループ・骨伝導ヘッドフォンへ伝える機器をご用意しています。

貸出台本
きこえない・きこえづらいお客様に向け、上演台本または再構成台本の貸出や、外国人来場者に向け、翻訳テキストの配布をする公演があります。

字幕・手話通訳
きこえない・きこえづらいお客様に向け、舞台上での字幕表示、舞台手話通訳を実施する公演があります。

音声ガイド
みえない・みえづらいお客様に向け、各種音声ガイドを実施する公演があります。

託児サービス
入場に年齢制限がある演目において、託児サービスを設定している公演があります。

施設概要

施 設 名	豊島区立舞台芸術交流センター
愛　　称	あうるすぽっと
開 館 日	平成19（2007）年 9月10日（月）
開館時間	9：00 ～ 22：00
休 館 日	年末年始（12月28日 ～ 1月3日）
	その他　不定期月1回程度（メンテナンスのため）
所 在 地	東京都豊島区東池袋4-5-2　ライズアリーナビル2階・3階
床 面 積	2,931.19㎡（2階 1,702.90㎡、3階 1,228.29㎡）

劇　場

劇場空間	ブラックボックスタイプ
客 席 数	301席
舞　　台	開口/幅　10.9m（6間）× 奥行10.9m（6間）
	舞台全幅17.8m（約10間）スノコ/高さ9m（30尺）
客　　席	固定段床形式
吊　　物	美術バトン×17本（電動）　ライトバトン×4本（電動）
調 光 卓	松下電工製パリコスⅢC　音響調整卓　ヤマハ製PM1D×1式
ホワイエ	約280㎡（内カフェスペース約80㎡）
楽　　屋	楽屋1　約15㎡/4名
	楽屋2　約15㎡/5名
	楽屋3・4　約70㎡/15名
	分割利用
	楽屋3　約30㎡/6名　楽屋4　約30㎡/9名

※楽屋3・4は可動式のパーテーションで2室に仕切ることができます。

会議室

会議室A	60㎡/33名
会議室B	180㎡/110名
分割利用	
会議室B1	70㎡/30名　会議室B2　85㎡/40名

※会議室Bは可動式のパーテーションで2室に仕切ることができます。

平成30年度 事業内容

○舞台芸術の創造普及事業
主催公演事業　プロデュース公演事業
共催公演（2018/2019 あうるすぽっとタイアップ公演シリーズ）事業
教育普及事業（ワークショップ・レクチャー等の事業の開催）

○施設管理事業
劇場・会議室の貸出・管理・運営

施設利用状況

劇　場

	利用区分 （利用可能区分1,032）	公演数／ステージ数	総入場者数	平均入場者数	客席稼働率
区利用	84	20	3,508	175	58%
主催事業	120	33	8,281	251	83%
財団利用	36	11	2,654	241	80%
タイアップ	174	53	9,230	174	58%
区民団体	87	27	5,886	218	72%
一般貸出	516	195	40,775	209	69%
合計	1,017	339	70,334	総平均入場者数207	総平均客席稼働率70%
利用稼働率	99%				

※客席稼働率 301 席にて算出。実際の客席設定は公演によって異なる。

ホワイエ

利用可能日	344
一般公開日	30
準備・公演来場者のみ公開日	1
計	31
利用率	9%
一般公開来場者数	5,493
平均入場者数 （一般公開来場者数/日）	177

会議室

利用区分	A会議室 ※貸出停止中	B会議室 （B1・B2同時利用）	B1会議室 （単独利用）	B2会議室 （単独利用）		
利用可能区		1,032	1,032	1,032	累計利用可能区分数	2,064
自主・区利用		142	31	40	累計利用区分件数	1,528
貸出		303	285	282	累計利用稼働率	74%
利用区分件数		445	316	322		
利用稼働率		43%	31%	31%		
			＋「B会議室」件数 761	＋「B会議室」件数 767		
			＋「B会議室」稼働率 74%	＋「B会議室」稼働率 74%		

※累計利用区分件数・稼働率は、B1会議室・B2会議室の＋「B会議室」の網掛け部分より算出。

ワークショップ・レクチャー

事業数	回数	参加者数
11	37	6,582

展　示

事業数	回数	参加者数
2	37	4,247

編集・発行：あうるすぽっと（公益財団法人としま未来文化財団）
表紙デザイン：小見大輔　　中面レイアウト・印刷：株式会社ツーネット
禁無断転載